

クボタ「農業用ドローン」総合補償制度のご契約者様

クボタ総合保険サービス株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

クボタ「農業用ドローン」総合補償制度 補足説明

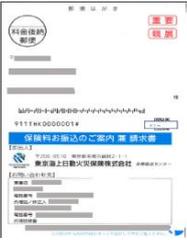
拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。弊社業務に関しましては、毎々格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご案内しておりますクボタ「農業用ドローン」総合補償制度について、パンフレット未掲載内容でよくいただくご質問について補足説明を以下のとおりご案内させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬 具

よくいただくご質問

ご質問	回答																
<p>【物的損害リスク】 2年目以降のご契約の保険金額について (協定保険価格特約)</p>	<p>2年目以降は、購入日・初年度保険金額により以下の通り算出致します。 ◆2年目以降の保険金額算出方法◆ 初年度保険金額×下記の経過年度係数 例)135万円の機体の2年目の保険金額=135万×90%=122万円</p> <table border="1" data-bbox="638 974 1524 1187"> <thead> <tr> <th>購入後経過年度</th> <th>経過年度係数</th> <th>購入後経過年度</th> <th>経過年度係数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初年度</td> <td>100%</td> <td>4年目</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>2年目</td> <td>90%</td> <td>5年目</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>3年目</td> <td>80%</td> <td>6年目以降</td> <td>50%</td> </tr> </tbody> </table> <p>6年目以降は50%でお引き受けさせていただきます。</p>	購入後経過年度	経過年度係数	購入後経過年度	経過年度係数	初年度	100%	4年目	70%	2年目	90%	5年目	60%	3年目	80%	6年目以降	50%
購入後経過年度	経過年度係数	購入後経過年度	経過年度係数														
初年度	100%	4年目	70%														
2年目	90%	5年目	60%														
3年目	80%	6年目以降	50%														
<p>【物的損害リスク】 動産総合保険に付帯している特約の説明 ※全国一律の制度であり、右記の特約を外したり追加することは出来ません。</p> <div data-bbox="183 1467 518 1848" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>パンフレット確認・ お問い合わせはこちら</p>  </div>	<p>ドローン本体の補償に関わる特約について</p> <table border="1" data-bbox="638 1288 1524 1825"> <tbody> <tr> <td>臨時費用保険金不担保特約</td> <td>臨時費用保険金での上乗せ補償はありません</td> </tr> <tr> <td>国内のみ担保特約</td> <td>国内での使用・保管中を補償します</td> </tr> <tr> <td>使用人等の不正行為免責特約</td> <td>犯罪行為で使用された場合は補償されません</td> </tr> <tr> <td>単独汚損・擦損不担保特約</td> <td>機能に支障をきたさない、単なる外観の傷や汚れは補償されません</td> </tr> <tr> <td>水災危険担保特約</td> <td>台風や豪雨による洪水や土砂崩れなどによる破損が補償されます</td> </tr> <tr> <td>航空運賃不担保特約</td> <td>航空機での運搬費用は補償されません</td> </tr> <tr> <td>単独損害不担保特約</td> <td>ブレードの単独損害は補償されません</td> </tr> <tr> <td>捜索および回収に関する特約</td> <td>機体を捜索や回収するために支出した必要かつ有益な費用を補償します</td> </tr> </tbody> </table>	臨時費用保険金不担保特約	臨時費用保険金での上乗せ補償はありません	国内のみ担保特約	国内での使用・保管中を補償します	使用人等の不正行為免責特約	犯罪行為で使用された場合は補償されません	単独汚損・擦損不担保特約	機能に支障をきたさない、単なる外観の傷や汚れは補償されません	水災危険担保特約	台風や豪雨による洪水や土砂崩れなどによる破損が補償されます	航空運賃不担保特約	航空機での運搬費用は補償されません	単独損害不担保特約	ブレードの単独損害は補償されません	捜索および回収に関する特約	機体を捜索や回収するために支出した必要かつ有益な費用を補償します
臨時費用保険金不担保特約	臨時費用保険金での上乗せ補償はありません																
国内のみ担保特約	国内での使用・保管中を補償します																
使用人等の不正行為免責特約	犯罪行為で使用された場合は補償されません																
単独汚損・擦損不担保特約	機能に支障をきたさない、単なる外観の傷や汚れは補償されません																
水災危険担保特約	台風や豪雨による洪水や土砂崩れなどによる破損が補償されます																
航空運賃不担保特約	航空機での運搬費用は補償されません																
単独損害不担保特約	ブレードの単独損害は補償されません																
捜索および回収に関する特約	機体を捜索や回収するために支出した必要かつ有益な費用を補償します																
<p>【賠償責任リスク】 ドリフト散布の賠償責任リスクについて</p>	<p>自身の圃場へ農薬散布業務中に、誤って周囲の第三者の圃場へ農薬が飛散し、飛散先圃場の収穫に影響を及ぼした際の保険適用について、飛散した農薬が原因で影響を及ぼしたことが明確に立証される必要があります。因果関係の立証に根拠を求められ、保険で補償される内容については個別事故状況によって異なること、2次損害については対象外となるケースが多いことを、予めご了承をお願い致します。</p>																

【物的損害リスク】 ドローンの自然劣化・摩耗、消耗品の損害	対象となりません。
【賠償責任リスク】 請負散布時の賠償責任リスクについて ※動産総合保険の賠償責任特約に限る	請負農業散布中、周囲の第三者への対人事故・対物事故も対象となります。尚、ドリフト散布時の対応については、上記同様収穫に農薬が原因で影響を及ぼしたことが明確に立証される必要があります。 ※請け負われた圃場そのものに損害を与えた場合の補償はありません ※メーカー保証の賠償責任保険では請負散布時は保険適用できません
【賠償責任リスク】 賠償責任リスクのみ加入したい場合について	施設者賠償責任保険への加入により、賠償責任リスクのみの補償が可能となります。施設者賠償責任保険へご加入の場合、年間保険料が 5,000 円となりますので予めご了承をお願い致します。
【物的損害リスク・賠償責任リスク】 ドローンを他人に貸した場合について	貸した他人が事故を発生し保険請求した場合、事故を起こした方へ求償する場合があります。また、賠償責任リスクについては対象とならない場合がありますので、詳細につきましては約款をご確認ください。
【物的損害リスク・賠償責任リスク】 次年度以降の保険料について	本制度はクボタ製ドローン購入者向け制度全体で運営しているため、事故による保険使用頻度が悪化すると保険料が上がる可能性があります。
ドローンが全部滅失した場合の保険料について	保険期間中に事故が発生し、保険金額全額支払ったことで契約が終了した場合には、保険料の返還はございません。
保険料お支払いのご案内について 【請求書払いの場合】 右記内容をご確認下さい 【口座振替の場合】 保険開始月の翌月 26 日に引落予定です (金融機関によって異なる場合があります)	保険料請求書は保険証券とは別に保険会社から「はがき」で届きます。 はがきに記載された期日までにお振込ください。 (期日：保険開始日翌月末) 
【物的損害リスク】 バッテリーの補償について	標準定価プランの場合、バッテリーは機体搭載する1個のみ補償となります。そのためバッテリー複数補償希望の方は、購入金額プランでバッテリー複数分も含めた購入金額にてお手続きが必要です。また事故による破損が1つだけで、再購入したバッテリーが2個1セットの場合、動産総合保険は現状復旧の補償のため、1個分の補償になりますのでご注意ください。
【物的損害リスク】 バッテリー複数個補償の引受について	新規ご加入時の購入金額プランでのお引き受け、またはご契約更新時の明細追加でのお引き受けのみ可能となります。
【物的損害リスク】 2 年目以降の補償について	保険金算定時に時価での補償となります。特にバッテリーが新品へ買い替えとなった場合、価値増(使用損耗分の回復)が見込まれるため新旧交換差益分の控除が適用されるためご注意ください。 ※時価＝再取得価額－(使用年数×経年減価率)
【物的損害リスク】 補償対象外となる費用項目について	ドローン破損時の修理費項目の内、主に以下項目は対象外となります。 ・全損時解体判定費用　・機体登録費用　・操作指導料 ・休日割増費用　・原因調査費用(破損箇所以外)　・応急対応費用 ・往復配送料(片道のみ対応) 他現状復旧に関わる費用以外の項目は対象外となるためご注意ください。
【物的破損リスク】 バッテリーによる事故について	バッテリーの劣化や、本体とバッテリー間の通電などの不具合などにより発生した破損は補償できません。またバッテリー残量不足による墜落や不時着時に破損しても補償できません。
【物的破損リスク】 高温エラーについて	気温などの影響で高温エラーによって発生した破損は補償できません。